



みどり

グリーンヒル
だより
2017年
〈春号〉

社会福祉法人 翠燿会グループ ホームページ : <http://www.greenhill.or.jp/>

・特別養護老人ホームグリーンヒル	八千代市上高野2058-5	TEL 047-484-6111 (代)	FAX 047-485-8007
・高齢者複合ケア施設グリーンヒル八千代台	八千代市八千代台西7-2-69	TEL 047-480-2777 (代)	FAX 047-480-7770
・グリーンヒル指定通所介護			
・サテライト南デイホーム	八千代市八千代台南1-24-22	TEL 047-484-2735	(FAX兼用)
・小規模多機能型居宅介護サテライト			
・グリーンヒル勝田台	八千代市勝田台1-7 D棟208	TEL 047-485-1088	FAX 047-481-8354
・放課後等デイサービス	八千代市村上南1-10-3		
・グリーンヒルキッズ	G・STAR7771 階B号室	TEL 047-455-8585	(FAX兼用)
・八千代市勝田台地域包括支援センター	八千代市勝田台2-3-1	TEL 047-481-3515	FAX 047-481-3522

今年には桜の
開花が雨や寒
さで遅れた為
か、思いの外
長い間桜の花
を楽しめた様な気がします。
日本人の桜に対する気持ち
には「わびさび」があり、
桜を待ち望む気持ちと開花
した時の喜び、そして雨や
風が吹けば、桜の花びらを
想い、散ってゆく姿にも
「美」を見い出す、日本人
の感受性の細やかさを毎年
感じます。



「新年度ご挨拶」

理事長 津川 恵美子

「グリーンヒルの心」

一、ご利用者の笑顔を大切に
私たちはご利用者の方々が常に快適に過ごせるよう、
ハートフルな福祉・介護サービスでQOL（生活の質）
の向上に努めます。

二、地域福祉のパイオニアたれ
私たちは、地域との連携を図りながら、福祉・介護
サービスを積極的に展開し、地域福祉の先駆者として
チャレンジしてゆきます。

三、学ぶ姿勢を大切に
私たちは、常にご利用者の方々から学び、「目配り」
「気配り」「声かけ」ができるように自己研鑽をす
めてゆきます。

「市制50周年」の年に当
たり、年初から八千代市を
あけて、お祝いの行事が続い
ています。昭和四十二年に
「八千代町」から「八千代
市」へと変わり、当時の人
口4万2千人から現在は1
9万6千人となり、八千代
市は急速に発展を上げてき
ました。あの頃八千代町が
この様に発展するとは、多
くの人々にとっては思いも
よらぬ事だったでしょう。
私達の翠燿会の発祥とも言
える、「朝戸医院」が開設
したのは昭和三十七年であ
り、八千代町の時代です。
今年で実に五十五年の歴史
を数えることになりました。
長い歴史です。この数年間
は特に時代の変化が激しく
て、戸惑うことも多くあり
ますが、時代のニーズに
応えながら、前進していく
にありませぬ。

翠声燿語



最近よくテレビで放映さ
れている認知症の新しいケ
ア「ユマーニチユード」をご
存知だろうか。赤いサロベツ
トを着たフランス人のふく

よかな男性が指導をしてい
る、新しい技法である。内
容は至って簡単明瞭であり、
①相手の目を見つめる
(アイキャッチ)
②話しかけ続ける
③優しく触れる
④立たせる
の四つが軸となっている。
重度認知症になり人間らし
さを失った状態の方にこれ
らのケアを実践し、愛のメッ
セージを送り続けること
によって、人間らしさを回復
していく。

新年度もどうぞ宜しくお
願い致します。

人間社会が成熟に向かい
つつある今、人はやはり
「愛」に帰着するのではな
いだろうか。大切な事だ。
忘れてはいけない。

(恵)

新たに職員が仲間入り!

平成二十九年年度、第二回の入職者研修は、昨年十月以降に入職した職員のうち九名が四月三日（会場・グリーンヒル）・四日（会場・グリーンヒル八千代台）と二日間受講しました。通常は参加者の大半を介護職員が占めますが、今回は珍しく、九名のうち看護師五名・柔道整復師一名・介護職員二名・事務職員一名という構成でした。翠耀会の職員として法人の沿革や経営理念の理解を深め、事業内容については、各部署の所属長より講義を受け、相互理解を図りました。また、運よく桜の開花時期でもあり、二日目の昼食はご利用者と共に花見をすることができました。

研修最後の「ふり返り」では、「病院と異なり特養について理解できた。」「日々の業務に追われる中、接遇を見直すきっかけとなった。」「ご利用者が笑顔で過ごすことができるように、自分の持っている知識や経験・パワーを発揮していきたい。」といった意見がありました。職場に戻ると、日々の業務に追われる日々が続く、同じメンバーが揃うことは難しくなりますが、二日間の研修を通じて、職種・年齢・経験の垣根を越えて、仲間としての関係づくりは出来たように感じました。今回の参加者が、近い将来この研修で講義



をする立場になった時に、法人の職員として「グリーンヒルの心」の大切さを伝えてくれることを期待しています。

【法人本部総務課 係長 武藤 政美】

《前列右から》

上高野 看護師 齋藤 順子
上高野 看護師 谷内 由美

木下 福子 施設長

津川 恵美子 理事長

津川 康二 常務理事

《二列目右から》

八千代台 看護師 石田 教子
八千代台 看護師 加賀理恵子
上高野 事務職 久保登喜子
地域包括 看護師 山下あけみ

《三列目右から》

上高野 柔道整復師 丸山 智弘
八千代台 特養介護職 佐久間 仁
上高野 特養介護職 柏 和広



施設ケアマネ

入所されているご利用者の皆さまに元気で充実した毎日をご過ごしていただけるよう、介護職員、医務課、栄養課、機能訓練指導員、相談員と連携し、施設サービス計画書（ケアプラン）を作成しています。こんなことがしてみたい、このようなケアを行ってほしい、こういう生活を送りたい等のご希望がありましたら、ケアプランに反映させていただきますので、ぜひお聞かせください。



【リーダー・磯】

生活相談員

特別養護老人ホームの生活相談員です。長期入所のご相談やお申し込み、入所後の相談窓口として対応いたしております。

また、短期入所生活介護（ショートステイ）のご相談も承っております。特養のご利用方法や入所後の生活状況など、お気軽



にお問い合わせ下さい。丁寧かつ分かりやすくご説明申し上げます。どうぞ、宜しくお願い致します。

【課長補・名輪】

主任・副主任・リーダー・サブリーダー

昨年度は、ご利用者の方々一人ひとりとのコミュニケーションを通じて、ホスピタリティケアというものを深く考えさせて頂く1年となりました。新年度はご利用者との関わり方を具現化し、一人ひとりが安心・安全で、より楽しみ・満足していただけるよう努めてまいります。どうぞ宜しくお願い致します。



【加藤・佐藤・菅沼・吉田】

昨年私たち特養職員は、ホスピタリティケアの実践を行ってきました。特に挨拶と言葉遣いに気を付け、介護を行うことが目標でした。挨拶は身に付いてきていますが、言葉遣いは未だ出来ていません。職員間で互いに注意できる環境を目指し、今年度こそはホスピタリティケアを実現し、ホテルではなく「民宿のような温かい施設」を目指していきたいと思います。【石井・新山・三橋・一戸】

医務課

【看護理念】

- 1.ご利用者とその人らしく生活できる健康管理を行う。
- 2.多職種との協働・情報の共有をし、生活の質の向上に努める。

スタッフ一同、笑顔で頑張っています。



宜しくお願い致します。

【リーダー・
渋谷】

機能訓練指導員（PT・OT・柔整）



生活場面の基本となる座る・立つの姿勢、起き上がる・立ち上がる・歩くといった動作をサポートしています。

また、生活環境の整備を行っていき、快適に過ごせるように生活支援をしています。

【福永・山本・大塚・丸山】

グリーンヒル訪問介護

『**ハート・トゥ・ハート**』をモットーに、介護が必要になっても、住み慣れた地域での生活ができるようにお手伝いしたいと日々頑張っています。ご自宅での生活にお手伝



いが必要なときは、お気軽にご相談下さい。

【主任・菊地】



グリーンヒル居宅介護支援事業所



総務課

総務課は、大きく分けると「人事」「財務」「庶務」の業務があり、各担当が日々役割を担っています。今年度はベトナムからの介護スタッフを受け入れる予定があり、受け入れに向けて関連部署と協力し、諸準備を進めていきたいと思ひます。また、平成29年4月より社会福祉法人改革があり、財務諸表等の公開方法も変わります。スタッフ一同気を引き締め努力してまいります。どうぞ宜しくお願ひいたします。

【課長 関根】



栄養課

生活の中でも楽しみは食事であることを大切にしています。栄養科では月に3回リクエストメニューを取り入れ、ご利用者の希望のメニューを実施しています。リクエストメニューとして「ネギトロ丼」「エビ天丼」「鮭いくら親子寿司」「のり巻きなり寿司」「チーズオムライス」「あじさいゼリー」など好評です。また、広報誌「食&栄養 おいしいお知らせ」を年4回発信しています。一人ひとりのご利用者の食事と栄養管理の両輪を、多職種と連携を図りながら業務を行ってまいります。

【管理栄養士 佐々木】



おり、日常生活に何らかの不安を抱えて生活をされています。平成二十八年十月から認知症になっても安心して生活できる「わがまち勝田台」を目指すために「わがまち元気プロジェクト in 勝田台」を社会福祉協議会・地域の関係者・地域包括支援センターなどの協力で発足しています。これからも、事務所内三職種（看護師・主任介護支援専門員・社会福祉士）連携を図りながら、地域の方々が安心して生活が出来る様に、相談窓口として頑張りたいと思ひます。

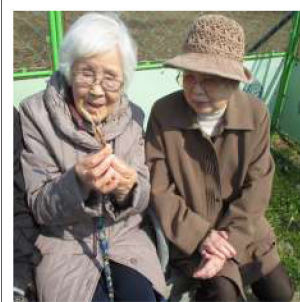
【センター長 武田 信子】



四月に新たに職員を迎え、五人体制で業務にあたるようになりました。心強く感じています。勝田台地域は、市内でも高齢化率の高い地域であり、独居世帯・老々世帯が増えています。平成二十八年年度の相談延べ件数は2300件を超えて

勝田台地域包括支援センター
高年齢者相談窓口あんしん

桜の花見散策

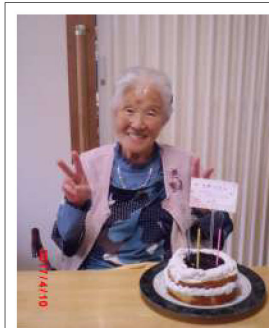


八千代元気体操



春の日差しが心地よく、お天気の日には外に出たくありませんね。デイルームでは集団体操やリハビリ職員との個別リハビリ、身体を使ったゲーム形式の遊んだりハビリ（遊びり）など、皆さまが健康維持や生活動作の向上を目的に、日々運動に励まれています。先日は保健センターから理学療法士の先生をお招きして「八千代元気体操」を行いました。たとえば「自宅外の階段の昇り降りができなくなると、好きなところへ行けなくなるから」「また通い慣れた近所の美容院に歩いて行きたい」のように、具体的な目標を職員と共有しながら、達成に向けて一緒に取り組んでいけるように心掛けていきます。そして、定期的にお誘いする外出は、毎日の積み重ねの成果として、ご自分の歩行状態や体力をお試しになる、とても良い機会になっています。小さな外出では、季節を身体で感じることや、お住まいの地域での催しを身近に感じていただくことも大事にしています。今年も桜がきれいでしたね。さて、次はどこに行きましょうか♪

【相談員 南 祐介】
【煌のサブリーダー 福元 香織】



平成二十九年四月より、皆さんが笑顔でご利用いただけるよう外に出て季節を感じたり、手先を使って色々な作品を作ったり、誕生日と一緒に祝いしたりと、一年を通して皆さんと一緒に職員も元気に楽しく過ごしたいと思っています。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

【課長 恩房 憲克】

高齢者複合ケア施設 特別養護老人ホーム

地域密着型 グリーンヒル八千代台



桜の開花と共に、

グリーンヒル八千代台特養も新しい春を迎えました。さて、今年のお花見会は暖かな陽光を受けながらの開催です。場所は八千代台第二公園。みなさま気持ち良く外出

する事ができ、口を揃えて「桜はやっぱり綺麗ねえ」とおっしゃっていました。お弁当作り等でご協力いただいたご家族の皆さま、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

来年の桜を楽しみに、新年度も共に歩ませて頂ければと思います。佐倉のチューリップ祭り、ゆりのき台つつじ祭りを控え、しばら

医務課

新年度を迎え、2名の看護師が入职し、充実した看護体制となりました。本医務課同様、看護理念を基にスタッフ一同力を合わせて参ります。【主任・大森】

特養より

ご利用者・ご家族様のご要望にこたえられることのできるよう、日々の生活、ケアに努めて参りたいと思います。【主任 田中】

く花の外出が続きます。また別の機会でご報告をさせて頂ければと思います。

今年度もご利用者を一番に考え、その人ならではの『こだわり』や『生活習慣』を大切にし、思いやりをもったケアに努めてまいります。また、その方が自分らしく過ごせるよう支援し、笑顔溢れる現場でありたいと思っております。ご要望がございましたら、職員に気軽にお声掛けください。

【生活相談員 角掛 竜】

八千代台訪問介護

『明るく、楽しく、元気よく』をモットーにヘルパー間のコミュニケーションを密にをはかり、ご利用者様に寄り添うサービスを提供させていただきます。【リーダー・山野】

グリーンヒル八千代台居宅介護支援

グリーンヒル八千代台居宅介護支援は常勤ケアマネージャーが三名所属しています。昨今、地域包括ケアシステムが取り上げられるようになっております。介護保険の調整役のみならず、地域づくりの視点も求められるようになる中、ますます関係各所や地域の方々との日頃からのコミュニケーションが大切だと実感しています。様々なケースとの出会いの中で制度の限界や自分の力不足を感じることもありますが、「住み慣れた家や地域で暮らしたい」そんなご希望にできる限り添えるよう、ケアマネジメントに励んでいます。また、ご利用者・ご家族のサポートはもちろんのこと、周りの繋がりを意識して日々仕事に取り組んで行きたいと思っております。

【主任 大藪 淳子】

小規模多機能型居宅介護 グリーンヒル八千代台

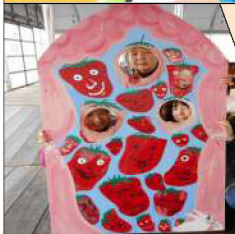


事業所として「通い・泊まり・訪問」等、利用者の在宅生活を包括的に支える体制を構築すべき、地域コミュニティ（プログラムの一部開放・地域主体型サークルへの協力等）との協力関係などが出来る様になっていくこと（社会参加・柔軟なサービス対応）で、平成30年の医療と介護の同時改定に向け、小規模多機能型居宅介護が地域の拠点としての役割を果たしていけると考えています。グリーンヒル八千代台は地域の方々に支えられ、今年で10年目を迎えることができました。今後も地域の方々と共に歩む施設として、サテライト勝田台と合同で10周年及び5周年記念を開催できたらと思っております。今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【 副主任 上園 順子 】



小規模多機能型居宅介護サテライト グリーンヒル勝田台



平成24年7月サンコーポD棟208号室をお借りして「小規模多機能型居宅介護サテライトグリーンヒル勝田台」を開設し、地域の方々のご協力で今年5年目を無事に迎えることができそうです。事業所の特徴は一体的なサービスを提供することで、ご利用される方々が安心して、身近な地域で介護サービスを利用し、馴染みの地域や関係を断ち切らず、生活が送れるように支援していきたいと考えています。今後も地域サークルへの参加機会の確保や地域行事にも積極的に参加していくとともに、地域包括ケアシステムにおける地域拠点として、登録者のみならず地域の安心拠点としての役割を果たしていくための地域活動を行っていきます。

【主任 吉村 宣博】



放課後等デイサービス
グリーンヒルキッズ



グリーンヒルキッズも開設から一年が経ちました。四月からは新一年生・新五年生のお友達に加わり、グリーンヒルキッズでは、毎日元気な声があふれています。

新しい学年を迎え、先生もお友達も教室も変わり、何かと戸惑う環境のなかで、子供達はそれに馴染もうと、一生懸命に頑張っています。

子供達は、日々学校で、さまざまな事を学び、頑張ったり、泣いたり、怒ったり、笑ったりしながら、その気持ちをグリーンヒルに来て表現しています。グリーンヒルでは、子供たち一人ひとりに寄り添い、お友達との『かわり』や『あつび』『学習』の中から、『コミュニケーション力』を身に付けたり、生活スキルを学びます。

これからも、子供たちが持っているそれぞれの特性を伸ばす支援をして参りたいと思います。

今年度もどうぞよろしくお願い致します。

【管理者 穴倉 富子】



赤いチューリップやパンジーがいっぱい咲いているよ！お花もノドがかわいているから、お水をたくさんあげようね！



アンデルセン公園であそんだよ！アスレチックやボールランポリンでたくさん汗をかいて、楽しかったよ！



空き箱や毛糸やひも・新聞・包装紙を使って、世界に一つのおもちゃを作ったよ！一人ひとり個性があふれてすばらしい！



キッズクッキングスクール
スタート！
ゼリー・フライドポテト・カップ・ケーキを作ったよ！

お友達のママが先生になって、教えてくれたよ！！
ありがとうございました！